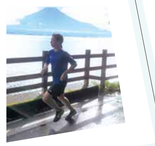
卒業生メッセージ

女子駅伝

今井 花笑
（2023.3月卒業）
愛知電機株式会社
（社会人チーム）

私が大学卒業後も陸上を続け、実業団という道を選んだ理由の１つとして、やりたいことやこれまで培ってきたものに対して限界をつくらず、可能性とともに努力、挑戦できる人間になりたいと思ったからです。

この大学4年間で目標や理想に近づきたいと思うほど、その道は行き止まりで遠回りばかり、何回も落ち込み悩みました。しかし、クラブ活動を通し、日々経験したことは人生の道を広げてくれると考えられるようになりました。これからは、将来のことを考えると不安のほうが多いですが、今できる最大限を陸上競技に向けて頑張りたいと思います。



女子ソフトボール

吉井 穂乃花
（2023.3月卒業）
大東四條畷消防本部
（消防士）

私は高校１年生でソフトボールを始めました。全力で打ち込んだソフトボールをもう少し続けたい、将来は消防士になりたくさんの方への役に立ちたいという思いがあり、両立できる大学を選びました。大学でのソフトボールは高校とは違った難しさや楽しさがあり、色々な人や考え方に出会えました。今までで一番成長できた思える４年間でした。たくさんの方に支えられ、夢を叶える事が出来ました。今、進路選択で、迷うかもしれませんが、たくさん悩んで考え抜いてください。その経験が、未来を切り開く力になると思います。頑張ってください。

バドミントンクラブ

南里 綾乃（2023.3月卒業）
学校法人 スバル学園
神戸第一高等学校（家庭科教員）

大学進学に悩んだ時、先生になりたいという夢とバドミントンを続けたいという思いを諦めきれず羽衣国際大学を選びました。周りの人から無理だと日々言われ、部活と勉強を両立する事が難しくなり逃げ出したくなる日もありました。しかし、毎日朝15分勉強する事により不安が無くなり何事にも積極的に取り組む事ができるようになりました。何事にも積極的に取り組み失敗してもめげずに挑戦していく事が、4年間を楽しむ秘訣です。

硬式野球部

羽衣国際大学は小規模な大学ですが、そこが魅力であり強みです。教職員の方との距離が近く、何でも気軽に相談できることや、学生の夢を叶えるためのアドバイスや支援を的確にしてくれます。また、羽衣国際大学の部活動や就職活動のなかでは、自分の夢を叶えるための準備体制が整っていますので、是非頑張ってください。

林野 友哉
（2015年3月卒業）
守口市門真市消防組合
（消防士 特別救助隊）

強化指定クラブの就職先

バドミントンクラブ
私立高校教員（家庭科）、エームサービス（株）、（福）日本コイノニア福祉会 久宝まぶねこども園、認定こども園いぶきのPreSchool
大阪府庁（臨時的任用職員（栄養士））、（株）夢真、日本メディアシステム（株）、（株）サカイ引越センター、（株）TKF、（株）AGプロモーション（株）AND-U（スポーツ栄養士）など

硬式野球部
（株）ウィズ ソル、東洋テック（株）、和歌山農業協同組合（JAわかやま）、柏原羽曳野藤井寺消防組合、（株）アドアンス、有田川町消防本部
タマホーム（株）、NEXTAGE GROUP.、（株）ZEN PLACE.、（株）間口.、（株）サンクリエイト、ホテルニューアワジグループ、（株）サイエンス
神和田市役所、日本郵政（株）、日本郵便（株）、大阪府警、長崎県警、優原立地野藤井寺消防組合、有田町消防組合、羽衣庁 陸上自衛隊
（株）広島東洋カープ（球団職員）、日産大阪販売（株）、JA中河内、トヨタカローラ南海、いすゞ自動車（株）、（株）引越し社、アディダスジャパン
社会人チーム（ジェイプロジェクト、OBC高島、アークバリア）、社会人クラブチーム（大阪ホークストリーム、NOMOベースボールクラブ）など

女子ソフトボール部
ホテルニューアワジグループ、（社）済医療食品（株）、佐川急便（株）、私立高校教員（家庭科）、大東四條畷消防本部、（株）エスエスシステム
日研トータルソーシング（株）、（株）ロジケア、（福）童夢創成館みなまつ保育園、（福）大阪YMCA YMCAたかつき水保育園
羽衣庁 陸上自衛隊、（福）豊生会、（一社）水口病院、アシックストライアスロンビジネス（株）、（株）ヴィニー、（株）青木商店、（株）バルニバービ
日産大阪販売（株）、（株）Nishiki Foods、（株）グリーンハウス、社会人チーム（厚木SC、平林金属（株）、Citrine Ichinomiya）など

女子駅伝部
（株）池田泉州銀行、大阪公立大学大学院、（福）博乃会　高浜学園、ロングライフホールディング（株）、（株）オークワ、順天堂大学大学院
（株）エム・ティー・フード、（有）フジコーポレーション、（福）けいわ会、医療法鉄鷹会　亀田メディカルセンター（栄養士）
社会人チーム（愛知電機（株））など

スポーツ推薦入試（専願）

■ 募集学科と募集人員

学科	現代社会学科	放送・メディア映像学科	人間生活学科	食物栄養学科
募集人員	15名	若干名	若干名	5名

● 募集人員は全強化指定クラブの合計数です。● 硬式野球部のみ募集対象学科は現代社会学科と放送・メディア映像学科です。

■ 出願資格　本学を第一志望とする者（専願）で、次の1～3のいずれかに該当し、かつ4～7のすべてに該当する者

1）　高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者または2024年3月卒業見込みの者。
2）　通常の課程による12年の学校教育を修了した者、または2024年3月修了見込みの者。
3）　文部科学大臣が指定した専修学校の高等課程を修了した者、または2024年3月修了見込みの者。
4）　本学主催のセレクションに参加した者。
5）　人物・技量が優秀な者として出身学校の学校長またはクラブ顧問（監督）の推薦が受けられる者。
6）　1期・2期は高等学校3年1学期（前期）までの全体評定平均値が、3期は高等学校3年2学期（または前期）までの全体の評定平均値が3.0程度以上の者。
※食物栄養学科では別途評定平均値の基準が定められています。詳細は本学クラブ顧問にご確認ください。
7）　入学後、学内公認クラブに所属し、当該種目の活動を4年間継続して行う熱意を有する者。
※事情によりプレイヤーとして継続できない場合においても、チーム運営のマネジメント業務等において部員としてチームに貢献する意思を有する者。

特典内容
入学金（20万円）全額免除

■ セレクション及び入試日程　※いずれの競技も出願前にセレクションの申込みが必要です。

期	クラブ名	セレクション 申込期間	セレクション 実施日※1	出願期間（締切日必着）	選考日	合否通知発送日	入学手続き締切日※2	
Ⅰ期	硬式野球	6/1（木）～8/10（木）	8/19（土）	9/1（金）～9/15（金）	9/23（土）	11/1（水）	1次：11/10（金）	2次：11/24（金）
	女子ソフトボール 女子駅伝 バドミントン		セレクション担当者と日時を調整					
Ⅱ期	全クラブ共通	10/2（月）～10/20（金）	セレクション担当者と日時を調整	11/2（木）～11/17（金）	11/25（土）	12/6（水）	1次：12/15（金）	2次：12/28（木）
Ⅲ期	女子ソフトボール 女子駅伝 バドミントン	12/1（金）～2/9（金）	セレクション担当者と日時を調整	2/22（木）～3/1（金）	3/11（月）	3/15（金）	3/21（木）	

※1 セレクションの集合場所はすべて本学（大阪府堺市）。雨天でも決行します。
※2【1期・2期の入学手続きについて】
・入学手続書類（誓約書・承諾書・同意書）を、1次手続締切日（必着）までにご提出ください。
・「学費（春期分）／諸会費」は2次手続締切日までにお支払いください。
【3期・4期の入学手続きについて】
・「3／21（木）までに入学手続書類（誓約書・承諾書・同意書）のご提出と、「学費（春期分）／諸会費」のお支払いをお願いします。

<セレクションについて>
（1）セレクションを希望する者は、必ず高等学校のクラブ顧問を通してください。
（2）セレクション実施日が決まり次第、「セレクション参加申込書」をセレクション申込期間内（締切日必着）に郵送（市販の封筒を使用）またはFAX（072-265-8202）にてお申し込みください。（セレクション申込締切日の17：00必着）
※「セレクション参加申込書」は本学ホームページ「入試情報（各種申請用紙ダウンロード）」から取得してください。

スポーツ推薦入試に関するご質問・お問い合わせ　羽衣国際大学入試センター　Tel：072-265-7200　Fax：072-265-8202　E-mail：nyuushi@hagoromo.ac.jp

HAGOROMO OPEN CAMPUS 2023

あなたの"のびしろ"が、きっと広がる。
来場型で実施　事前予約制

5.14 SUN　6.18 SUN　7.9 SUN　7.23 SUN
8.6 SUN　8.19 SAT　9.10 SUN　10.8 SUN

開催時間　10：00～15：00（受付 9:30～14:30）　ランチタイムあり
※駐車スペースがありませんので、公共交通機関にてお越しください。お車でお越しの場合は、周辺のコインパーキングをご利用ください。

事前予約はウェブからチラシ持参でQUOカードプレゼント！

個別相談のお申し込みは WEBオープキャンパス「ムビキャン」はこちら
【個別相談】　【ムビキャン】

強化指定クラブ案内 2024年度

女子ソフトボール部　バドミントンクラブ　女子駅伝部　硬式野球部

大阪 羽衣国際大学
HAGOROMO University of International Studies

現代社会学部
【現代社会学科】
- 経済・経営コース
- 国際英語コース
- 観光コース
- スポーツコース

【放送・メディア映像学科】
- 放送・メディアコース
- 映像コンテンツコース
- 情報システムコース

人間生活学部
【人間生活学科】
- 食クリエイトコース
- ファッションデザインコース
- 住空間デザインコース
- こども教育コース

【食物栄養学科】管理栄養士養成課程
- 医療栄養コース
- フードデザイン・食育コース
- スポーツ栄養コース
- グローバル栄養コース

〒592-8344　大阪府堺市西区浜寺南町 1-89-1　南海本線羽衣駅（急行・空港急行停車駅）JR 阪和線東羽衣駅から徒歩 7 分

☎ 072-265-7200　E-mail nyuushi@hagoromo.ac.jp　はごろもくるくる　検索

LINE 友だちになって、最新情報をGET! @hagoromouniv

強化指定クラブとは？

羽衣国際大学では、硬式野球部、女子ソフトボール部、女子駅伝部、バドミントンクラブを強化クラブに指定し、活動にかかる物的支援、経済的支援、人的支援を行っています。また、文武不岐の実践を通した人間教育を展開しています。

羽衣国際大学 強化クラブの方針

強化クラブはONE TEAM!

羽衣学園の建学の精神	「愛真教育」を基盤とした「自由・自主・自律・個性尊重の人間教育」を通して、社会に有為な人材を育成する
羽衣国際大学の使命・目的	これからの共生社会において主体的に行動する実践的職業人の育成
強化クラブの使命	文武不岐（※）の実践により人間力を高める
強化クラブの育成する人材像	かけがえのない存在として、社会や地域に貢献できる人材
強化クラブ生としての心得	羽衣国際大学の模範的な学生となるように心がける 日々の学業に勤しみ、競技面で目標を仲間と共有し、自身の成長につなげる 自身の活動に関するさまざまな環境面を理解し、大学の発展に貢献する
強化クラブ入部者に求めること	何事に対しても、真摯に取り組める人 羽衣国際大学で自己の成長を強く求める人 他の学生の模範となるよう努力できる人

※文武不岐とは…　文と武は、それぞれ別のものではなく、鍛錬し追求する事で相乗効果が生まれ深まりを増す。学生生活でのさまざまな学修と強化クラブでの活動を通して自身を鍛えるとともに社会で生き抜く為に必要な人間力を養う。

スポーツを通した人材育成プラン（5つの柱）

1 学力
大学スポーツにおいて、競技力と学力は、どちらも鍛錬し追求することで相乗効果が生まれ深まりを増します。そのためには、授業中の集中力や授業外学習時間の確保は必須です。大学生としての時間の使い方をマスターして、効率よく学習を進めます。

2 競技力
競技の道を究めた監督が指導します。文武不岐の精神で、自分のプレーをしっかり思考する習慣をつけ、仲間と協調しながら、競技力のアップを目指します。

3 人間力
強化クラブの活動の中で、「主体性」「課題発見解決力」「挑戦力」「協調性」「発信力」「傾聴力」「規律・マナー（環境理解力）」「セルフコントロール」という8つの力を育成します。

4 キャリア形成
日々のトレーニング（学業、部活動、自分磨き）を通して、培われた力を将来の進路に生かすために、必要な時期に、必要な内容をキャリアセンターと連携して支援します。

5 安全に安心して活動を行う
羽衣国際大学は、UNIVAS の安全安心認証制度 UNIVAS SSC（UNIVAS SAFETY AND SECURITY CERTIFICATION）」の承認を受け（全国の大学のうち４番目に承認）、安全に安心してスポーツに取り組む環境を整えています。

HAGOROMO sports × UNIVASの内容

本学は、UNIVAS SSCを取得しています。

本学は、一般社団法人大学スポーツ協会（以下UNIVAS）に加盟しています。UNIVASは、大学スポーツの振興（学生アスリートが生き生きとしてスポーツと学修に取り組む、大学・競技団体が更なる発展を遂げる。）と、大学スポーツ参画人口の拡大（大学スポーツに関わる人々を性別や障がいの有無等に関わらず平等に増やしていく。）を組織理念として、2019年3月に設立されました。本学は、設立当初から加盟し、UNIVASが提供する研修や各種プログラムを活用しながら、本学のスポーツ発展並びにスポーツを活用した人材育成に取り組んでいます。

硬式野球部紹介

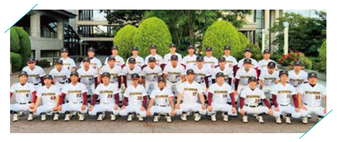
野球を通して自己を磨き人生を切り拓く
9度目のリーグ優勝と5度目の昇格を果たす

スローガン　・礼儀正しい大学野球部
・文武両道を目指す大学野球部
・高校より感動できる大学野球部
・皆から愛される大学野球部

内容　野球を通じて人間形成を図ります。学生の本分は勉強、学生野球の本分は練習です。公式戦も大切ですが、それよりも大切なのは、日々の練習だと思っています。

Interview　PICK UP

福田 虎太郎さん
現代社会学科　3年
役職：主将
阪南大学高等学校（大阪府）



Q1.羽衣国際大学野球部に入部したきっかけ
高校野球を不完全燃焼で終えてしまい大学でも野球を続けようと考えていました。そこで農業に野球に取り組める大学を模索していた時、羽衣国際大学の硬式野球部のホームページを見かけ体験練習に参加しました。体験練習では、高校野球よりも動きや礼儀などがきちんとしていて「ここの野球部なら、技術も人間的にもレベルアップができると感じて入部を決意しました。

Q2.競技を通して学んだこと
野球の技術は当然ながら、挨拶や礼儀、目上の方への言葉遣い、時間厳守などの社会においての学びを野球という競技を通して深めています。

Q3.私の目標
私の目標は「タイトル受賞とリーグ戦優勝、上位リーグへの昇格」です。これらの目標を達成するために、チームとして、個人として日々努力を積み重ねています。

Q4.心に残っている出来事
2学年上の先輩方が臨まれた入替戦です。先輩方は1ゲーム差で優勝された二部リーグの昇格を賭けた入替戦に勝を進められましたが、2試合とも先輩方のベースに持っていけず学院戦しました。その姿を見て「入替戦で勝利するのは簡単なことではないと」感じました。

1日のスケジュール

6:30	起床
9:15	練習開始
12:00	練習終了
13:00	3限目授業
14:40	4限目授業
	個人練習
18:00	帰宅
20:00	予習・復習
22:00	就寝

指導者紹介

総監督
竹之内 雅史
神奈川・鎌倉学園高校では、内野手として春の甲子園出場、日本通運（社会人日本一）を経て、西鉄ライオンズ・阪神タイガースなどでお紹介者として活躍。引退後は、阪神タイガース、ダイエーホークス、横浜ベイスターズなどで、コーチ・二軍監督を務める。

監督
伊丹 康治
（本学職員）
経歴
日本体育大学出身（捕手）
明治神宮野球大会（ベスト4）
大学野球選手権大会（ベスト4）
指導歴
●1999～2006年
和歌山・初芝橋本高等学校コーチ・監督
第83回全国高等学校野球選手権大会（夏の甲子園）出場
●2009～2016年
大学野球部副部長、コーチ
●2016年～現在
大学野球部監督に就任

女子ソフトボール紹介

強く、たくましく、そして愛される人に!!

スローガン　「Dreams are infinite!」
～夢は無限大～

内容　ソフトボールというチームスポーツにおける協調性と課題解決力と選手の個性を活かしつつ、強く、たくましく、そしてたくさんの人に愛されるチームづくりを目指しています。

Interview　PICK UP

太田 美遥さん
食物栄養学科　2年
役職：マネージャー
四條畷学園高等学校（大阪府）

Q1.女子ソフトボール部に入部したきっかけ
練があり前監督であるみ林監督からお誘いを受け、高校の時、羽衣国際大学との合同合宿で、先輩後輩の仲が良くソフトボールを全力で楽しんでいるチームという印象があったので、羽衣国際大学でマネージャーを続ける事を決めました。

Q2.競技を通して学んだこと
小さいことの積み重ねが大きな結果に繋がるということ。仲間の大切さ、勝つことの楽しさ。

Q3.私の目標
チームが1戦でも多く勝てるよう、今のチームに何が必要なのか、どうすればもっと良いチームを作り上げられるのかを常に考え、チームの勝利に貢献できるマネージャーになる事です。

Q4.心に残っている出来事
西日本インカレに出場し、結果は負けてしまったが、今までの試合の中で1番チームの雰囲気が良く、楽しそうにプレーしている選手達を見れた事です。

2023年 大会スケジュール
4月　春季リーグ（1部スタート）
5月、6月　全日本総合選手権大会
大阪予選、近畿予選
8月　西日本インカレ、
全日本インカレ（出場の場合）
9月、10月　秋季リーグ
11月　新人戦

主な戦績
コロナウイルスの影響を受け
下記の大会のみ実施
○関西学生春季リーグ　1部 5位（西カレ出場決定）
○全日本インカレ予選
1回戦 VS 親和大 3－2 勝
決定戦 VS 大体大 0－3 負
○関西学生秋季リーグ　1部 4位
○新人戦（出場なし）

1日のスケジュール

6:00	起床
8:40	（1限がある場合）
9:00	授業
16:30	練習開始
20:00	練習終了
20:30	片付け
22:00	帰宅
22:30	夕食
23:30	就寝

指導者紹介

監督
岡本 耕一
経歴：同志社大学卒業後、英語科教員として教壇に立つかたわら、40年間にわたりソフトボール部の顧問を務める。
その間、チームを全国高校総合体育大会、近畿大会に導く。

部長
森本 和義
（本学 現代社会学科教授）
経歴
1987年
同志社大学商学部卒業
1991年
大阪市立大学博士（経営学）

女子駅伝部紹介

社会で活躍、人生を豊かに輝ける女性へ
競技を通じてマネジメント力を身につける

スローガン　明るく! 楽しく! 美しく!

内容　私たちは全国大会出場（全日本インカレ、全日本大学女子駅伝）を目指し日々練習に打ち込んでいます。また、アスリートとしての成長だけでなく魅力ある女性の育成にも力を入れており、「明るく楽しく美しく」過ごせる女性を目指し日々自己練磨しています。

Interview　PICK UP

中澤 麻友さん
食物栄養学科　3年
役職：副キャプテン
摂津高等学校出身（大阪府）

大阪府西酒匂駅と連携して府内の小学校周辺をパトロール

インスタも日々更新中! hagoromo_ekiden

Q1.女子駅伝部入部のきっかけ
進路を決める際、今まで取り組んできた陸上をどうするのか真剣に悩みました。コロナ禍で思うように練習や大会に参加出来、不完全燃焼そのものでした。そんな中、以前から興味のあった管理栄養士も目指せ、陸上もしっかりと打ち込める形に魅力を感じ、この羽衣国際大学女子駅伝部を選びました。少人数でそれぞれが高い意識のもと団結し練習に励んでいます。

Q2.女子駅伝部を通して学んだこと
競技パフォーマンスの向上は日々の生活リズムの大切さということを学びました。私は入学と共に栄養を摂り、駅伝部の寮で自炊しています。朝の外出作りからスタートし朝練、授業、午後練、そして帰宅し勉強しながら家事をこなしています。大変な時もありますが、授業で学ぶ栄養学も簡単的に取入れたりとても刺激さっていたいと思います。

Q3.私の目標
駅伝部として、全日本女子駅伝に出場することです。個人としては全日本インカレに出場することです。学業面では管理栄養士の国家資格と栄養教諭一種免許の取得を目指しています。子ども達に陸上の楽しさ、栄養の大切さを伝えていきたいと思っています。

Q4.心に残っている出来事
コロナ禍で３年ぶりの開催となった西日本インカレです。初めての選抜でとても緊張しました。２種目に出場し、正直納得のいく記録ではありませんでしたが、同世代の選手と何が異なるのか、足りないものは何か、今一度自分を見つめ直すきっかけとなりました。この思いをバネに次の大会に向け、目の前の事を一つ一つ全力で取り組んでいきます。

2023年度 大会スケジュール
5月　関西学生陸上
6月　西日本学生陸上
9月　関西学生対抗女子駅伝
10月　全日本学生陸上
10月　関西学生種目別選手権
1月　関西学生ハーフマラソン
2月　全国招待大学対抗男女混合駅伝

主な戦績
関西学生対抗女子駅伝1 1位
全国招待大学対抗男女混合駅伝
関西学連選抜　4区　区間4位
全国都道府県駅伝競走大会
和歌山県代表
大阪選手権5000m優勝
関西学生ハーフマラソン4位

1日のスケジュール

5:30	起床
7:00	朝練
9:00	1限目
10:40	2限目
12:10	昼休み
13:00	3限目
14:40	4限目
16:20	練習開始
18:30	練習終了
19:00	帰宅
21:30	課題・復習
22:30	就寝

指導者紹介

監督
辻 和哉
大阪体育大学卒業後、高校教員として陸上競技部を指導、その間に指導した選手が5000m、10000Cで8高校駅伝を樹立ラクビー日本代表トレーナー（1998～2002）として選手をサポート陸上はもとよりラグビー、サッカー、野球、バレーボールなどの指導で培った知見と科学的根拠に基づいたサポートをします。
学生が predよるようにー人一人に合ったサポートをすることが、全日本大学女子駅伝出場に導くことができると確信しています。

バドミントンクラブ紹介

学生スポーツライフを通じてタフに、そして幸せになるよう学ぼう

スローガン　Act by yourself & open your future !
自ら動き、未来を切り拓け!
～自身の可能性とクラブの魅力を高めていこう～

内容　失敗を恐れず、まずは自ら動く。わからないことは考え、調べ、聞いたり、確認したり。活動を通じて、様々な場面での瞬な判断・行動ができるよう経験を積み、将来の可能性を高めていけるよう日々過ごしましょう。

Interview　PICK UP

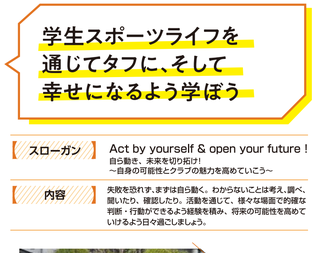
市橋 美佐子さん
食物栄養学科　3年
役職：女子副キャプテン
会計
大阪成蹊女子高等学校出身（大阪府）

Q1.バドミントンクラブ入部のきっかけ
高校の頃遠距に逐っていた時、顧問の先生に勧めてもらい今まで以上に強くなりたいと思い、入学・入部を決意しました。

Q2.バドミントンクラブを通して学んだこと
考え続けることの大切さを学びました。最初の頃は言われたメニューをこなすだけで精一杯になっていましたし、ただ、後々に余裕ができてきて練習の意図を読み取り練習することで、今までより上達することができました。

Q3.私の目標
関西学生リーグで１部に昇格することです。

Q4.心に残っている出来事
２回生の関西学生新人戦シングルスB七優勝したことです。準決勝と決勝では特に緊張してしまい思ない場面もありましたが、無事勝利し優勝できた事が心に残っています。



2023年度の主な大会スケジュール
4月下旬～5月上旬　関西学生春季リーグ（団体）
5月中旬～下旬　大阪総合選手権（個人）
6月中旬　関西学生選手権（個人）
7月　国体代表選考会（各府県別・個人）
8月中旬　6国体近畿ブロック予選
8月下旬～9月上旬　西日本学生選手権 熊本（団体・個人）
9月上旬～下旬　関西学生秋季リーグ（団体）
9月下旬　近畿総合選手権（個人）
10月上旬　国民体育大会（鹿児島）
10月中旬　全日本学生選手権
（出場権獲得の場合、団体・個人）
11月上旬～中旬　関西学生新人戦（個人）
12月　大阪学生選手権（団体リーグ）
2月下旬～3月上旬　大阪学生選手権（個人）

主な戦績（2022年度）
女子　関西学生春季リーグ　二部7位
関西学生秋季リーグ　二部8位
関西学生新人戦
Bシングルス・複勝（市橋）
大阪学生選手権（団体戦）
一部リーグ・準優勝
男子　関西学生春季リーグ　三部5位
関西学生秋季リーグ　三部3位
関西学生新人戦
Bシングルス・準優勝（竹内）
大阪学生選手権（団体戦）二部リーグ・3位
大阪学生選手権（個人戦）
Bシングルス・4位（日木）
男女出場　西日本学生選手権、関西学生選手権
大阪総合選手権、近畿総合選手権

1日のスケジュール

6:00	起床
6:30	朝食
8:40	登校
9:00	～ 1、2限授業
12:10	～ 昼休み
13:00	～ 3、4限授業
16:10	～
16:30	～ クラブ練習
20:00	～
21:30	帰宅、入浴、夕食
22:30	ストレッチ、復習
23:30	就寝

指導者紹介

顧問：山下絵美（食物栄養学科・教授）
監督：喜多　努（現代社会学部・准教授）
コーチ：岡村　充
フィジカルコーチ：空　敬太

監督
喜多 努
（現代社会学部准教授）

強化クラブ発足9年目。
今年度よりスタッフ陣強で顧問には下先生、コーチに1期生の岡村コーチを迎えサポート体制を強化していきます。
全国大会（インカレ）にはまだ出場できていませんが、関西学生リーグではなず全二部、男子が三部の位置から更に上部を目指しています。多世代間の交流を通じ、クラブを の学びの意欲を高めることと、コート内の強化だけでなく、コート外や運営レベルで様々な経験値を積み上げ社会的な視点からそれぞれの成長に繋げています。